

「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」を取得しました

J.フロントリテイリング株式会社は、株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」）が行う「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ健康格付」）において、「従業員の健康配慮への取り組みが優れている」との格付を取得いたしました。



「DBJ健康格付」融資は、DBJ独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社グループは、その礎となる大丸と松坂屋が、正しい道を追求する姿勢を表している「先義後利」「諸悪莫作・衆善奉行」という社是のもと、300年、400年という長い歴史の中で企業活動を行ってきました。この考え方をもとに、私たちは「くらしのあたらしい幸せを発明する。」というビジョンを新たに策定し、常にお客様一人ひとりの生活を考え続け、お客様の幸せな未来の実現に向けた事業活動に取り組んでいます。また、ESGという視点では、2015年より専門部署として「コーポレートガバナンス推進部」を設置し、ガバナンス改革に取り組んでまいりましたが、本年3月には「ESG推進部」に改編し、「環境」と「社会」についての取り組みと情報開示を充実・強化しています。

従業員は会社にとって最大の財産であり、お客様によりよいサービスを提供するためには、まず従業員が心身ともに健康であることが何よりも大切であるとの基本的な考え方に基づき、健康管理の具体的な取り組みを推進しています。

■「DBJ健康経営格付」における当社および中核企業である株式会社大丸松坂屋百貨店の評価ポイント

1. 各事業所に配置した健康管理室及び保健師を中心に健康増進に取り組んでいることに加え、現在全社的な健康経営の展開に向けた体制の整備や施策の導入を進めている点
2. サステナビリティ経営を支えるマテリアリティとして「ワーク・ライフ・バランスの実現」、「ダイバーシティの推進」を掲げ、独自かつ多様な休暇制度の導入等の両立支援を実施している他、キャリア形成に主眼を置いた「女性塾」の開催により継続的なスキルアップを支援している点
3. 人材を最も重要な経営資源と位置づけ、「クリエイティビティと挑戦をもとに自己変革し、新たな価値を生み出す人」の育成を目指し、全従業員を対象とした「チャレンジカード」制度を取り入れることで自発的な発言・行動を促している点

当社グループでは、従業員が心身ともに健康であるためには、ワーク・ライフ・バランスが重要であると考えており、働きやすい職場環境づくりや健康経営の取り組みなどを通じて、従業員がいきいきと働き、高い生産性を上げることができる職場の実現を目指してまいります。